

平成 1 8 年度
関東地方整備局予算の概要
(茨城県)

平成 1 8 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

茨城県内における平成18年度主要事業

茨城県内の直轄事業としては、交通の円滑化や物流の効率化を図るため、首都圏中央連絡自動車道、常陸那珂港、百里飛行場及び百里飛行場連絡道路の整備等の事業を重点的に進めます。

那珂川と小貝川においては、洪水流下の阻害となっている3橋梁（JR水郡線那珂川橋梁、県道市毛水戸線水府橋、JR水戸線小貝川橋梁）の改築を進めるとともに、併せて那珂川下流部の築堤を推進します。また、霞ヶ浦の水質保全のため浚渫、導水事業等を推進します。

国営常陸海浜公園の整備についても引き続き砂丘観察エリア等の整備を推進します。

営繕事業としては、関東で2番目のシビックコア地区整備の中核施設として、下館地方合同庁舎の整備が完了します。

補助事業としては、桂川の河川改修や鹿嶋海岸事業を進めるほか藤井川ダム再開発事業の整備を推進します。

注) まちづくり交付金事業及び地域住宅交付金事業については、別途記者発表資料に詳細を掲載しております。

【河川関係】

直轄事業

- ・稲戸井調節池(取手市・守谷市)〔安全〕
- ・特定構造物改築事業(JR水戸線小貝川橋梁架替)(筑西市)〔安全〕
- ・那珂川下流部改修事業(水戸市・ひたちなか市)〔安全〕
- ・霞ヶ浦導水建設事業(水戸市)〔安全〕
- ・利根川水系環境整備事業(霞ヶ浦浚渫事業)(土浦市)〔環境〕
- ・利根川水系環境整備事業(鬼怒川遡上環境改善事業)(常総市)〔環境〕
- ・利根川水系環境整備事業(常陸川水門魚道整備)(神栖市)〔環境〕

補助事業

- ・乙戸川(桂川工区)広域基幹河川改修事業(牛久市・阿見町)〔安全〕
- ・桜川(土浦)広域基幹河川改修事業(つくば市)〔安全〕
- ・鹿嶋海岸浸食対策事業(鹿嶋市)〔安全〕
- ・藤井川ダム再開発事業(城里町)〔安全〕

【道路関係】

直轄事業

- ・一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(五霞町^{ごかまち}～河内町^{かわちまち})〔活力〕

補助事業

- ・一般国道294号守谷拡幅(取手市～守谷市)〔活力〕

【港湾空港関係】

直轄事業

- ・常陸那珂港中央ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル(ひたちなか市)〔活力〕
- ・百里飛行場民間共用化事業(小美玉市)〔活力〕
- ・鹿島港外港地区航路整備事業(鹿嶋市・神栖市)〔活力〕

補助事業

- ・常陸那珂港海岸阿字ヶ浦地区侵食対策事業(ひたちなか市)〔活力〕
- ・鹿島港北航路地区航路整備事業(神栖市)〔活力〕

【都市・住宅関係】

直轄事業

- ・国営常陸海浜公園(ひたちなか市)〔環境〕

補助事業

- ・東中根高場線街路事業(ひたちなか市)〔活力〕
- ・島名・福田坪土地地区画整理事業(つくば市)〔暮らし〕
- ・空港公園都市公園事業(小美玉市)〔安全〕
- ・霞ヶ浦湖北流域下水道事業(土浦市他)〔環境〕
- ・茨城県地域地域住宅交付金(県全域)〔暮らし〕

【営繕関係】

直轄事業

- ・下館地方合同庁舎(筑西市)〔暮らし・環境〕

【継続】

いなどいちょうせつち
稲戸井調節池

H18年度事業費：1,631百万円

とりでし もりやし
取手市、守谷市

1. 事業の必要性及び概要

稲戸井調節池は、茨城県取手市、守谷市に位置し、田中調節池、菅生調節池と一体となって洪水調節し、利根川下流部の治水安全度を高め、被害の軽減を図ることを目的として調節池化工事を実施します。

全体計画

事業箇所：茨城県取手市、守谷市
事業内容：築堤（囲繞堤、周囲堤）
越流堤、水門、池内水路
全体工期：昭和45年度～平成25年度予定
全体事業費：約340億円

2. 平成18年度の予定

平成18年度については、平成17年度に引き続き、築堤整備及び池内水路整備を実施します。

3. 期待される整備効果

洪水調節機能の向上

4. 概要図



【継続】

とくていこうぞうぶつがいちくじぎょう ジェイアールみとせんこいがわきょうりょうかけかえ
特定構造物改築事業（JR水戸線小貝川橋梁架替）

H18年度事業費：504百万円

ちくせいし
筑西市

1. 事業の必要性及び概要

JR水戸線小貝川橋梁は、明治22年に架設され、計画堤防法線間200mのうち、約130mが横堤で、橋梁部は現低水路部の約70m区間のみとなっています。

このため、洪水流下の阻害となっており、計画流量に対して、現況流下能力が極端に低くなっていることから、特定構造物改築事業により橋梁の架け替えを行い治水安全度の向上を図るものです。

全体計画

事業箇所：茨城県筑西市
事業内容：橋梁改築
全体工期：平成13年度～平成20年度予定
全体事業費：約35億円

2. 平成18年度の予定

平成18年度については、平成17年度に引き続き、下部工及び上部工の橋梁工事を実施します。

3. 期待される整備効果

流下能力の向上

4. 位置図及び概要図



昭和61年8月出水で河床が洗掘されピアが2本被災し橋が傾いた。

【継続】

なかがわりゅうぶかいしゅうじぎょう
那珂川下流部改修事業

H18年度事業費：2,515百万円

みとし ひたちなかし
水戸市、ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

那珂川では、S61.8洪水を契機とした激特事業及びそれに続く緊急改修事業、床上浸水対策特別緊急事業により河川改修が行われてきましたが、その後もH10,H14と度重なる出水被害を受けたことから、洪水流下の阻害となっている2橋（JR水郡線那珂川橋梁及び県道水府橋）の架け替えと併せた河川改修を実施し、流域の治水安全度の向上を図ります。

全体計画

事業箇所：茨城県水戸市、ひたちなか市
 事業内容：鉄道橋改築（6径間連続PC箱桁橋、橋長337.0m）
 道路橋改築（6径間連続非合成鋼箱桁橋、橋長354.0m）
 築堤L=1,500m等
 全体工期：平成11年度～平成20年度予定
 全体事業費：約180億円

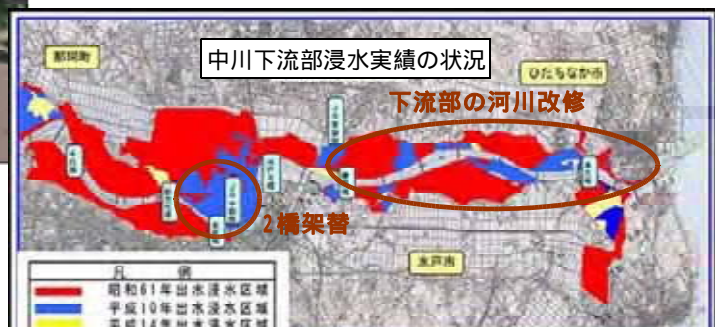
2. 平成18年度の予定

平成18年度は、平成17年度に引き続きJR水郡線那珂川橋梁及び県道水府橋において下部工と上部工の橋梁工事を実施します。
 また、築堤箇所については用地買収及び築堤を実施します。

3. 期待される整備効果

流下能力の向上

4. 概要図



【継続】

かすみがうらどうすいけんせつじぎょう
霞ヶ浦導水建設事業

H18事業費：2,200百万円

いばらきけんみとし
水戸市

1. 事業の必要性及び概要

霞ヶ浦及び水戸市を流れる桜川等においては、流域における産業の発展や都市化に伴い水質汚濁が発生しているとともに、利根川、那珂川においては、近年、度重なる渇水が生じています。

霞ヶ浦導水事業は、那珂川下流部、霞ヶ浦及び利根川下流部を結ぶことにより、霞ヶ浦及び桜川への浄化用水の導入、利根川及び那珂川の既得用水の補給及び、水道用水、工業用水と併せて 9.2m³/s の取水を可能とする流況調整河川（導水路）を建設するものです。

全体計画

事業箇所：茨城県水戸市～稲敷市
 導水路：那珂導水路(第1導水路) 42.9km（内径 4.5m,4.0m,3.5m）
 利根導水路(第2導水路) 2.6km（内径 4.0m）
 機 場：那珂機場、桜機場、高浜機場、利根機場
 全体工期：昭和59年度～平成22年度予定
 全体事業費：約1,900億円

2. 平成18年度の予定

平成17年度事業内容
 那珂導水路の取水設備及び導水施設等を実施。
 平成18年度事業内容
 那珂導水路取水設備及び導水施設等を実施します。

3. 期待される整備効果

水質の改善と既得用水の補給

4. 位置図及び概要図



【継続】

利根川水系環境整備事業（霞ヶ浦浚渫事業）

かすみがうらしゅんせつじぎょう

H18事業費：4,525百万円

つちうらし
土浦市

1. 事業の必要性及び概要

霞ヶ浦は全国第2位の面積を有する湖ですが、昭和40年代から水質が著しく悪化し、アオコの発生や取水障害等の被害が発生しています。

本事業は、霞ヶ浦に係る湖沼水質保全計画に基づき、水質汚濁の主要因である底泥からの栄養塩の溶出量の低減を図るため底泥浚渫を行うもので、昭和50年度から着手し、平成4年度からは大規模浚渫に切り替え実施しており、平成17年度末時点で、約86%進捗しています。

全体計画

事業箇所：茨城県土浦市

いばらきけんつちうらし

事業内容：浚渫工 800万m³（土浦沖711万m³、高崎沖89万m³）

全体工期：昭和50年度～平成22年度予定

全体事業費：約1300億円

2. 平成18年度の予定

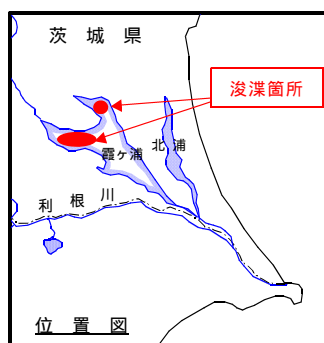
平成17年度は、浚渫工18万m³（土浦沖15万m³、高崎沖3万m³）を実施。

平成18年度は、浚渫工16万m³（土浦沖15万m³、高崎沖1万m³）を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・霞ヶ浦の水質改善
- ・取水障害の解消
- ・観光需要の増大

4. 位置図及び概要図



【継続】

利根川水系環境整備事業（きぬがわそじょうかんきょうかいぜんじぎょう 鬼怒川遡上環境改善事業）

H18事業費：315百万円

常総市

1. 事業の必要性及び概要

鬼怒川では取水堰や床止め等の横断工作物が多く、一部では、河床低下の進行に伴って魚道と水面との落差が著しく生じ、アユやサケ等魚の遡上阻害になっています。

このため、遡上阻害が生じている水海道床止め、石下床止め、鎌庭第一床止めの3箇所について魚道の改良を行い、魚の遡上環境の改善を図ります。

全体計画

事業箇所：いばらきけん 茨城県 しもつまし 下妻市 じょうそうし 常総市
 事業内容：魚道改良 3箇所（水海道床止め、石下床止め、鎌庭第一床止め）
 全体工期：平成17年度～平成20年度予定
 全体事業費：約7億円

2. 平成18年度の予定

平成17年度は、魚道改良（水海道床止め）を実施。
 平成18年度は、魚道改良（石下床止め）を実施します。

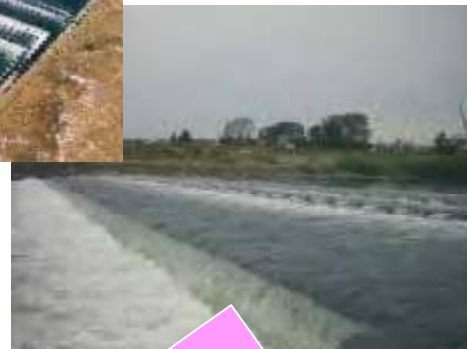
3. 期待される整備効果

- ・魚類等の遡上阻害の解消

4. 位置図及び概要図



石下床止め



落差が1mと大きく、遡上困難

【新規事業化】

利根川水系環境整備事業（ひたちがわすいもんぎょどうせいび常陸川水門魚道整備）

H18事業費：90百万円

かみすし
神栖市

1. 事業の必要性及び概要

常陸川水門は、常陸利根川と利根川の合流点に設置され、洪水時における利根川から霞ヶ浦・北浦への逆流防止、塩水の逆流を防ぎ塩害を防止、水利用確保のための霞ヶ浦・北浦の水位維持の役割があります。そのため常陸川水門は閉め切った状態がほとんどで、**魚類等の遡上を阻害している形**になっています。このため、**霞ヶ浦・北浦の多様な生物の成育、生息の場を確保**する観点から、魚道を整備するものです。

全体計画

事業箇所：いばらきけんかみすしたからやまちさき茨城県神栖市宝山地先

延長：L = 170 m

事業内容：魚道を通過する流量の確保・効果的な利用方法等の把握
魚道整備（魚道工1式、ゲート設備工1式）

全体工期：平成18年度～平成22年度予定

全体事業費：約10億円

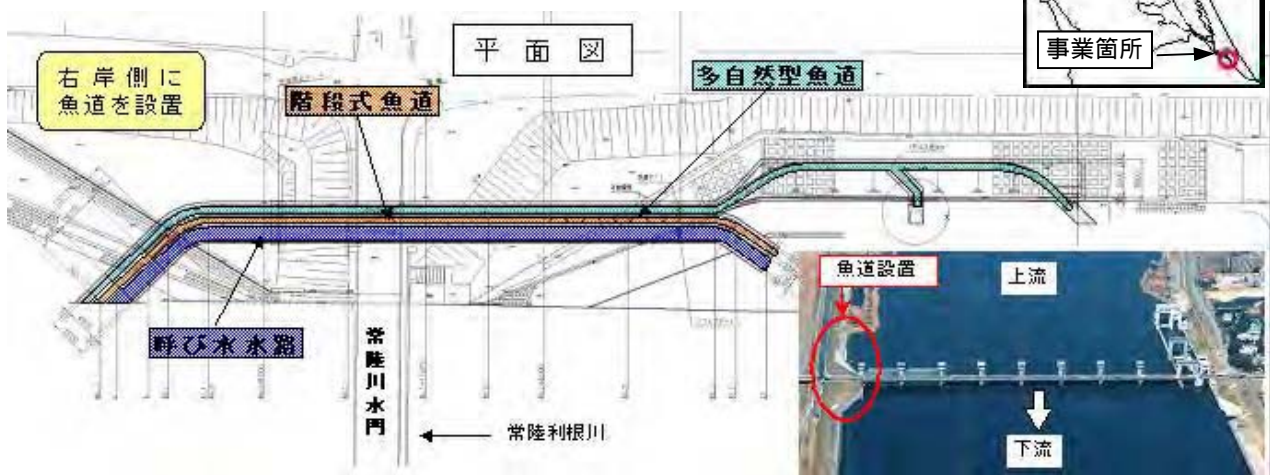
2. 平成18年度の予定

平成18年度については魚道の詳細設計を行い、準備工（植生ブロック撤去、光ファィル移設）

3. 期待される整備効果

魚道を設置することにより、河川の連続性が確保され、霞ヶ浦・北浦及び利根川の多様な生物の育成、生息の場が確保されます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

あつとがわ かつらがわこうく
乙戸川（桂川工区）広域基幹河川改修事業

H18事業費：630百万円

うしくし あみまち
牛久市、阿見町

1. 事業の必要性及び概要

沿川の市街地整備等の開発に伴う流出増や昭和61年台風10号による浸水被害に対応すべく、流下能力不足の河道を拡幅し流下能力を向上させ、浸水被害の軽減を図ります。

全体計画

事業箇所：いばらきけんうしくし いなしきぐんあみまち
茨城県牛久市、稲敷郡阿見町

延長：L = 3,000m

事業内容：築堤3,000m、橋梁7基、樋門・樋管19基

全体工期：平成15年度～平成19年度予定

全体事業費：約19億円

2. 平成18年度の予定

平成17年度は、築堤500m、橋梁2基、樋門・樋管3基及び用地買収、13,800m²等を実施。

平成18年度は、築堤、橋梁等の構造物の工事を推進します。

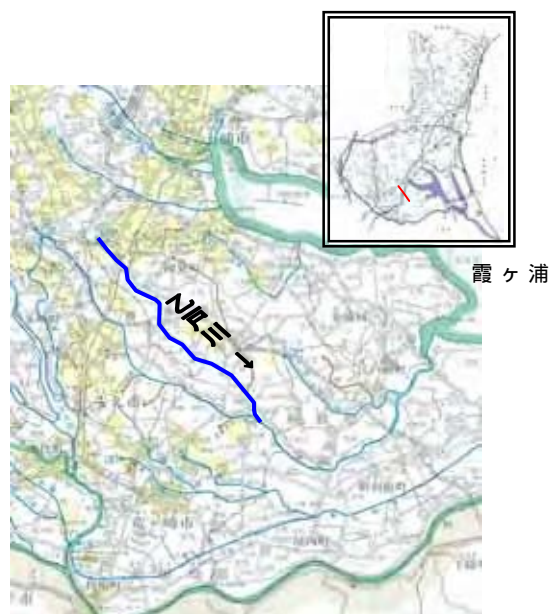
3. 期待される整備効果

浸水被害の軽減

4. 位置図及び概要図



家屋の浸水状況



【継続】

さくらがわ つちうら
桜川（土浦）広域基幹河川改修事業

H18事業費：50百万円

つくば市

1. 事業の必要性及び概要

昭和61年8月の洪水により、多大な被害を軽減すべく、水田等への浸水を許容する水防災を考慮し、流下能力確保及び堤防強化を目的に、河道改修を実施し、宅地への被害軽減を図ります。

全体計画

事業箇所：茨城県つくば市

延長：L = 15,500m

事業内容：築堤31,000m、護岸100,000m²、樋門・樋管50基、
用地買収2,250,000m²、付帯1式

全体工期：昭和55年度～平成30年度予定

全体事業費：約300億円

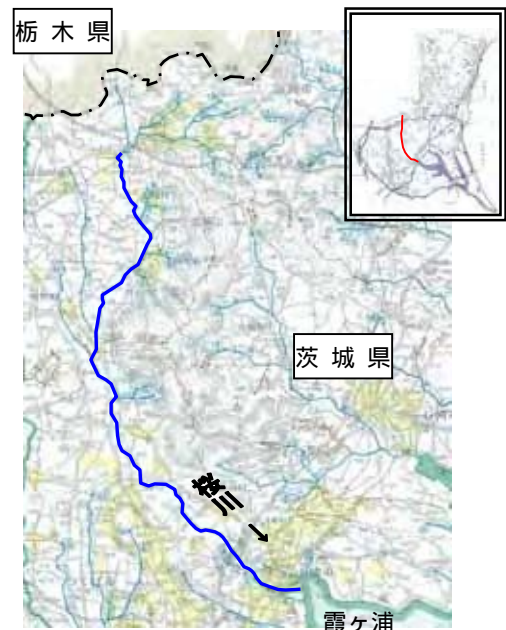
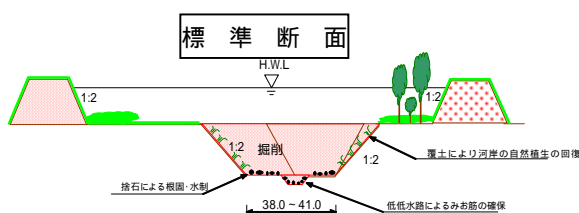
2. 平成18年度の予定

平成17年度は、築堤500m、護岸870m²、用地買収13,200m²等を実施、平成18年度には、築堤、護岸及び用地買収の促進。

3. 期待される整備効果

浸水被害の軽減

4. 位置図及び概要図



【継 続】

か しま
鹿 嶋 海 岸 侵 食 対 策 事 業

H 1 8 事 業 費 : 2 7 7 百 万 円

か しま し
鹿 嶋 市

1 . 事 業 の 必 要 性 及 び 概 要

鹿嶋海岸は、昭和50年代後半から侵食が顕著になり、砂浜が消失した箇所においては、護岸の倒壊や高波による背後地への被害が生じたことから、海浜の安定および背後地の安全を確保するために、昭和60年度より侵食対策工事を実施しています。

全体計画

事 業 箇 所 : い ば ら き け ん か し ま し こ み や さ く ち さ き
茨城県鹿嶋市小宮作地先

事 業 内 容 : 緩 傾 斜 堤 2 , 8 0 0 m、 突 堤 (ヘ ッ ド ラ ン ド) 1 1 基、 養 浜 工
2 0 万 m³

全 体 工 期 : 昭 和 6 0 年 度 ~ 平 成 2 8 年 度 予 定

全 体 事 業 費 : 約 8 6 億 円

2 . 平 成 1 8 年 度 の 予 定

平 成 1 7 年 度 事 業 内 容

- ・ 養 浜 工 を 実 施。

平 成 1 8 年 度 事 業 内 容

- ・ 養 浜 工 を 実 施。

3 . 期 待 さ れ る 整 備 効 果

海 浜 の 侵 食 防 止

4 . 位 置 図 及 び 概 要 図



【継続】

藤井川ダム再開発事業

H18事業費：398百万円

ひがしいばらきぐんしろさとまち
東茨城郡城里町

1. 事業の必要性及び概要

- (1)洪水調節時の予備放流の解消および流水の正常な機能の維持のため、新たに411千m³の容量を確保します。
- (2)水道用水の供給：城里町に2,070m³/日

全体計画

事業箇所：茨城県東茨城郡城里町大字下古内、上入野地先
事業内容：重力式コンクリートダム 堤高 37.5m
総貯水容量 4,462千m³
全体工期：平成3年度～平成21年度予定
全体事業費：約61億円

2. 平成18年度の予定

- 平成17年度事業内容
 - ・貯水池掘削工、管理設備工事等を実施。
- 平成18年度事業内容
 - ・余水吐改造工事等を実施。

3. 期待される整備効果

予備放流の解消、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給

4. 位置図及び概要図

(貯水池内掘削状況)



(平成16年10月撮影)



(平成17年5月撮影)

【継続】

一般国道468号

しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう

首都圏中央連絡自動車道（茨城県区間）

H18事業費：16,500百万円

ごかまち さいまいち ばんどうし しょうそうし
 五霞町、境町、坂東市、常総市、つくば市、
 うしくし あみまち いなしきし かわちまち
 牛久市、阿見町、稲敷市、河内町

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、都心から半径およそ40km～60kmの位置に計画された総延長約300kmの環状の高規格幹線道路です。

現在までに延長約266kmを事業化しており、このうち延長32kmが供用しています。

全体計画

事業箇所：茨城県猿島郡五霞町大字幸主～茨城県稲敷郡河内町大字十三間戸

延長：L=70.5km

事業内容：調査設計、用地買収、橋梁工事等

2. 平成18年度の予定

平成17年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

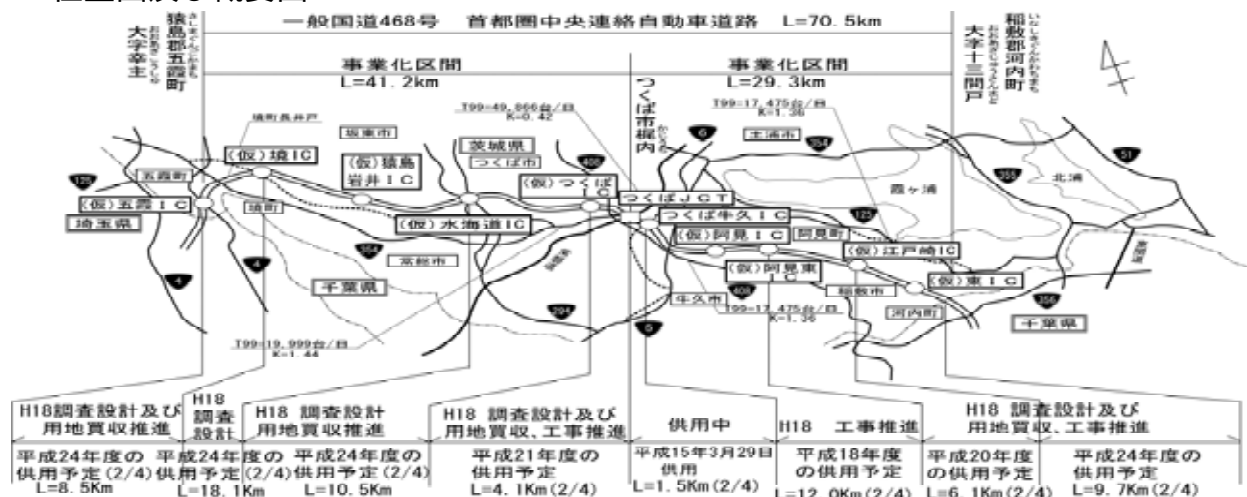
引き続き、平成18年度も調査設計、用地買収及び工事を推進していく予定です。

なお、圏央道は「目標宣言プロジェクト」により整備を進めており、開通に向け事業進捗管理を徹底していきます。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図



【継続】

一般国道294号 ^{もりやかくふく} 守谷拡幅

H18事業費：1,550百万円

^{とりでし もりやし}
取手市～守谷市

1. 事業の必要性及び概要

一般国道294号^{もりや}守谷拡幅は、守谷市及び取手市市街地の交通混雑を緩和し、円滑な交通の確保を目的とした、取手市戸頭から守谷市守谷に至る延長5.0kmの4車線化拡幅事業です。

全体計画

事業箇所：^{いばらき とりで とがしら いばらき もりや もりや}茨城県取手市戸頭～茨城県守谷市守谷

延長：L = 5.0 km

事業内容：調査設計、用地買収、道路改良工事、橋梁工事、舗装工事 一式

全体工期：昭和60年度～

2. 平成18年度の予定

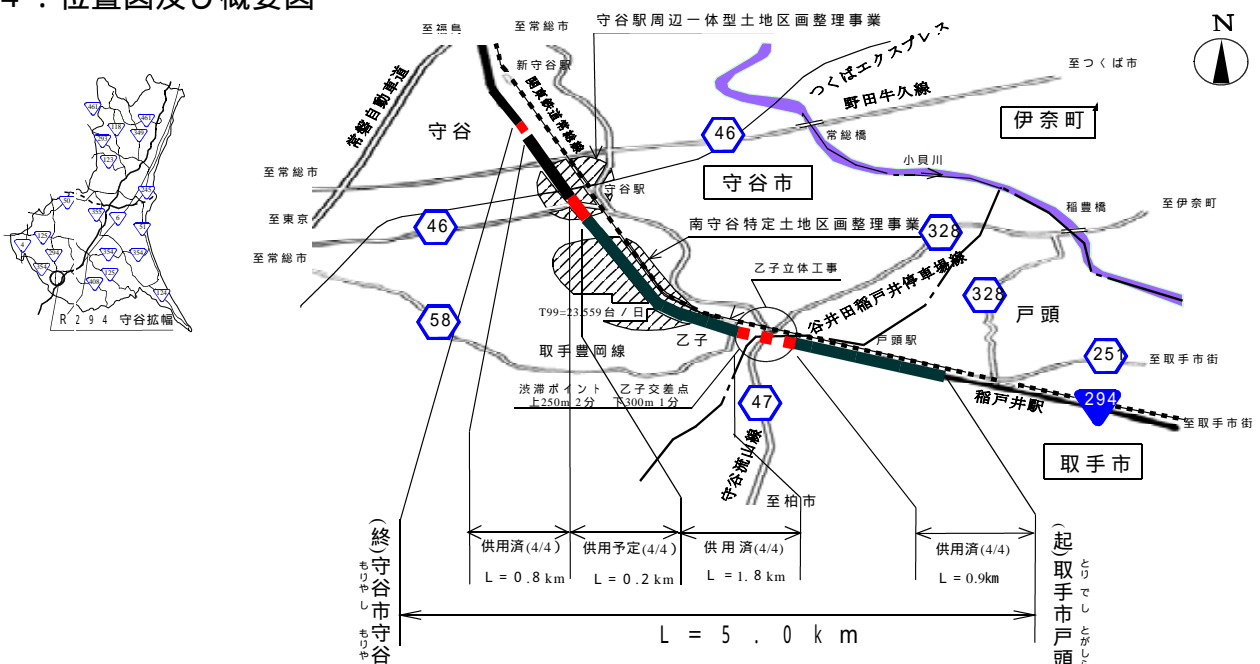
平成17年度は、^{もりや おとご}守谷市乙子地区の交差点立体化工事及び守谷駅周辺一体型土地区画整理事業地区内の改良舗装工事を推進しました。

平成18年度も引き続き交差点立体化工事、改良舗装工事を推進していく予定です。

3. 期待される整備効果

当該道路の供用により、市街地の交通混雑が緩和されます。また、乙子交差点の立体化により、大幅に渋滞が緩和され円滑な交通の確保が図られるとともに、歩行者の安全性が確保されます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

ひたちなかこうちゅうおう とうちくふくごういっかんゆそう
 常陸那珂港中央ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル

H18事業費：1,230百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

北関東自動車道と連携して整備を進めている常陸那珂港において、増加するRORO貨物及び国内海上輸送用船舶の大型化に対応した複合一貫輸送ターミナルを整備します。

全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市
 主要施設：岸壁(-9.0m) 泊地(-9.0m)
 全体工期：平成17年度～平成20年度
 全体事業費：約5.1億円

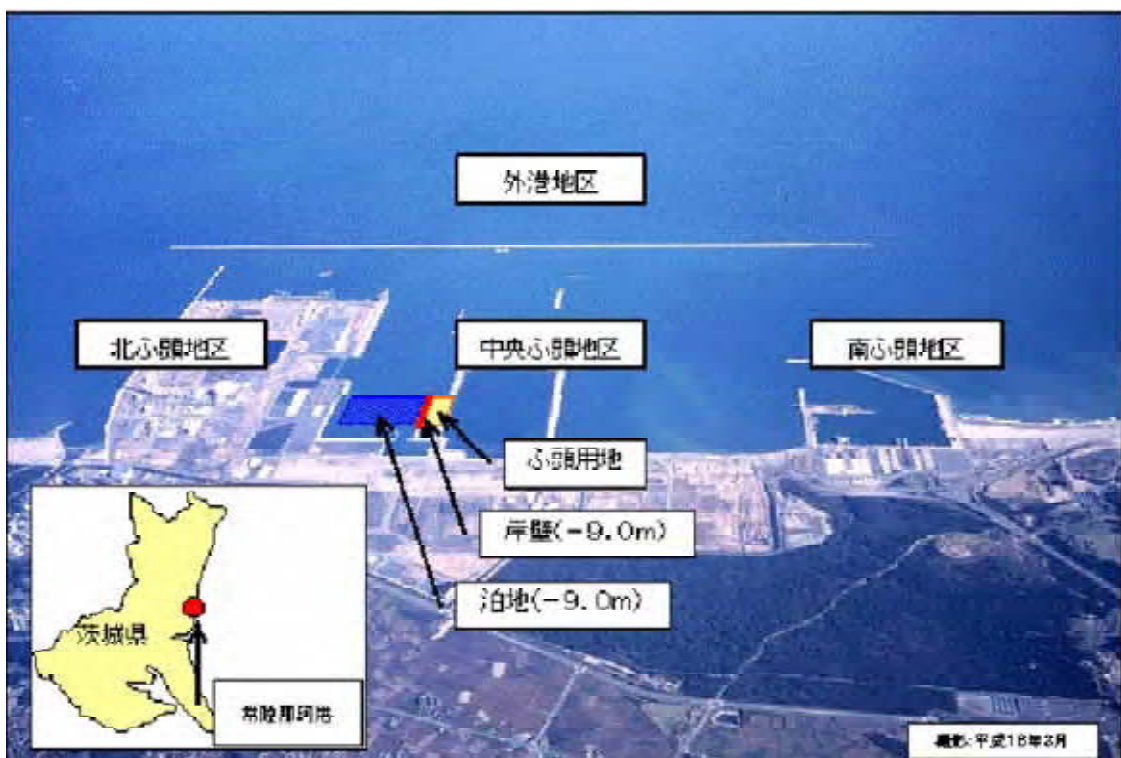
2. 平成18年度の予定

平成18年度は、平成17年度の調査設計に基づき床堀工、基礎工、ケーソン本体製作工等を実施します。

3. 期待される整備効果

港湾貨物輸送の効率化により海上輸送費用の削減及び排出ガスの減少等の整備効果が期待されます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

ひゃくりひこうじょうみんかんきょようかじぎょう
百里飛行場民間共用化事業

H18事業費：1,819百万円

おみたまし
 小美玉市

1. 事業の必要性及び概要

現在、茨城県及び北関東地域には空港がなく、当該地域の空港利用者に多大な負担を強いている状況から、百里飛行場（航空自衛隊百里基地）を共用飛行場に指定し事業化されています。

本事業は、自衛隊滑走路の西側に主として民航機が使用する滑走路を設置、併せて誘導路、エプロン等飛行場施設の整備を行います。

全体計画

事業箇所：いばらきけんおみたまし
 茨城県小美玉市

事業内容：滑走路・誘導路新設、ターミナル地区（エプロン、駐車場）、場外排水施設の整備

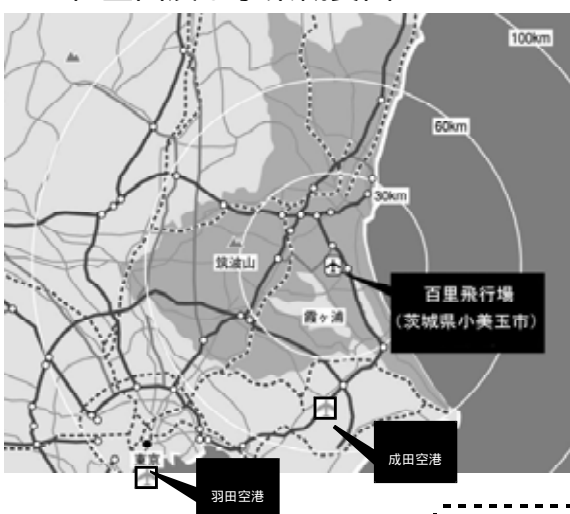
2. 平成18年度の予定

平成18年度は17年度に引き続き、用地買収と北側調整池の整備を進めるとともに、新たに南側調整池の整備を行います。

3. 期待される整備効果

就航路線は新千歳、大阪、福岡、那覇の4つが想定されており、県内の航空需要に応え全国各地への交通利便性を向上させるだけでなく、「首都圏の北の玄関口」として首都圏の空港容量増大にも寄与する利用価値の高い空港となることが期待されます。

4. 位置図及び事業概要図



注) H18d全体事業費	: 3,229百万
関東地整	: 1,819百万
東京航空局	: 20百万
支出委任(防衛)	: 1,390百万

【新規事業化】

かしまこうがいこうちくこうろせいびじぎょう
鹿島港外港地区航路整備事業

H18事業費：220百万円

かしまし かみすし
鹿嶋市、神栖市

1. 事業の必要性及び概要

鹿島港外港地区において、航路の埋没が進行して大型船舶の航行に支障をきたしているため、企業合理化促進法に基づいたエネルギー港湾制度により航路の整備を行います。

全体計画

事業箇所：いばらきけんかしまし かみすし
茨城県鹿嶋市、神栖市
主要施設：航路（-22.0m）
全体工期：平成18年度～平成20年
全体事業費：約34億円

2. 平成18年度の予定

平成18年度は、航路（-22.0m）の浚渫を行います。

3. 期待される整備効果

航路の埋没を解消することにより、大型船舶の輸送効率を高め、物流コストの削減が図られ、背後圏の石油化学コンビナート等の産業競争力の強化につながります。

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

ひたちなかこうかいがんあじがうらちくしんしよくたいさくじぎょう
常陸那珂港海岸阿字ヶ浦地区侵食対策事業

H18事業費：130百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

阿字ヶ浦海岸はピーク時には240万人もの海水浴客が訪れる海岸でありましたが、近年の急激な侵食により砂浜が消失、高波浪時には越波の被害が生じるようになりました。その対策として、所管区域が隣接している国土交通省と水産庁が連携を図り、突堤、離岸堤の設置、養浜等の侵食対策事業を推進します。

全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市

事業内容：突堤（150m）、突堤（250m）

全体工期：平成15～18年度

全体事業費：約6億円

2. 平成18年度の予定

平成18年度は、平成17年度に引き続き突堤の整備を行います。

3. 期待される整備効果

突堤、離岸堤を設置することで海岸侵食を恒久的に防護し、侵食の一因となっている沿岸流の発生を抑制することにより、海水浴客が安心して利用できる海岸となります。

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

かしまこうきたこうろちくこうろせいびじぎょう
鹿島港北航路地区航路整備事業
 H18事業費：600百万円（うち港湾整備事業費：300百万円）

かみすし
 神栖市

1. 事業の必要性及び概要

鹿島港北航路地区に新規立地する木材関連企業が運行する大型船等に対応するため、企業合理化促進法に基づく航路の整備を行います。

全体計画

事業箇所：茨城県神栖市
 主要施設：航路（-11.5m）
 全体工期：平成18年度～平成19年度
 全体事業費：約10億円

2. 平成18年度の予定

平成18年度は、航路（-11.5m）の浚渫を行います。

3. 期待される整備効果

航路の必要水深の不足を解消することにより、大型船舶の輸送効率を高めることにより、海上輸送費用の削減を図ります。
 また、大型船での一括輸送による航行隻数の減少により、船舶航行の安全性向上を図ります。

4. 位置図及び概要図



【継続】

こくえいひたちかいひんこうえん
国営常陸海浜公園

H18事業費 1,516百万円

ひたちなか市

1. 事業の概要

国営常陸海浜公園は、昭和48年に米軍から返還された水戸対地射爆撃場跡地において、ひたちなか地区開発計画の中核施設として、関東地方の広域的なレクリエーション需要に対応するための国営公園です。

昭和54年に事業化され、平成17年度末時点で計画面積の約36%にあたる125.8haが既に供用されています。

全体計画

事業地：茨城県ひたちなか市
 面積（供用面積）：A = 350ha（125.8ha）
 事業年度：昭和54年度～

2. 平成18年度の整備内容

平成18年度は、砂丘観察エリアの整備を促進し、みはらしの丘地区の古民家園「みはらしの里」の整備、樹林ゾーンの松林の整備を推進します。

3. 期待される整備効果

砂丘、樹林等の特色ある自然環境を活かし、海から内陸までの、多様なレクリエーションニーズに応えられる公園を目指します。

平成16年度入場者数 約82万人

4. 事業位置図及び概要図



国営常陸海浜公園 位置図



みはらしの丘位置図



砂丘クロマツ林のイメージ

【完成予定】

ひがしなかねたかばせんがいろじぎょう
東中根高場線街路事業

H18事業費

350百万円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

当該路線は、ひたちなか市及び水戸市周辺地区における慢性的な渋滞の緩和を目的として整備するもので、放射状の幹線道路を結ぶ環状線の一部を形成するものです。また、県における重点開発地区である常陸那珂地区から国道6号、国道349号バイパスを経て常磐自動車道ICを結ぶ東西方向のアクセス道路の一部となる主要道路です。

全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市大字高場おおあざたかば ~ ひたちなか市大字稲田おおあざいなだ
 延長：L = 1.5 km
 事業内容（予定）：街路事業（現道拡幅）
 全体工期：平成元年度～平成18年度予定

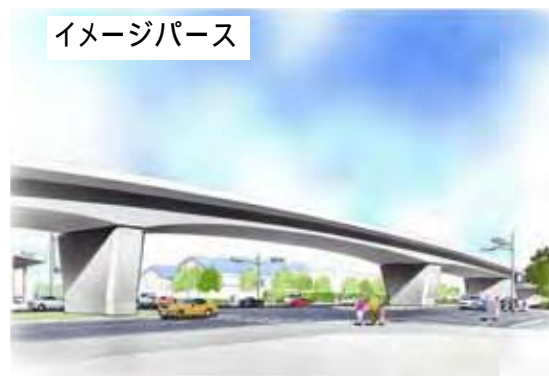
2. 平成18年度の予定

平成18年度は、平成17年度に引き続き、橋梁上部工事、道路改良工を支援し、平成18年度内の全線供用を目指します。

3. 期待される整備効果

現道は国道6号と平面交差になっており、工業団地への通過交通等により朝夕の交通混雑が著しいことから、本事業により立体交差化することで、交通混雑の緩和と歩行者の安全確保が図られます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

しまな ぶくだつぽとちくかくせいりじぎょう
島名・福田坪土地地区画整理事業

H18事業費：1,863百万円

つくば市

1．事業の必要性及び概要

本地区は、東京都心から北東方約50km、研究学園都市中心部から南西方約6kmの茨城県南地域に位置し、「宅鉄法」の重点地域として、つくばエクスプレス沿線地域での拠点整備地区に位置づけられています。このため、「宅鉄法」に基づく土地地区画整理事業を実施し、つくばエクスプレスの整備と併せ都市機能集積の促進を図るべく、各種都市基盤の整備と良質な住宅・宅地の供給を図ります。

全体計画

事業地	： 茨城県つくば市
事業主体	： 茨城県
全体面積	： 242.9ha
事業年度	： 平成12年度～平成31年度予定

2．平成18年度の予定

平成17年度に引続き、平成18年度は街路整備及び建物の移転補償等の支援を行います。

3．期待される整備効果

つくばエクスプレス沿線の無秩序な市街化を防止するとともに、既成市街地と連携し、新駅と一体となった良質な住宅・宅地の供給を図ります。

4．位置図及び概要図

整備後（平成17年8月22日開通）



【新規事業化】

くうこうこうえんとしこうえんじぎょう
空港公園都市公園事業

H18事業費：600百万円

おみたまし
小美玉市

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、北関東の玄関口として、また県内の物流拠点として平成21年度の民間供用化をめざし整備が進められている百里飛行場に隣接しており、災害時には、百里飛行場と一体となって支援物資集積地及び復興活動の拠点となるものです。

全体計画

事業箇所：いばらきけんおみたまし茨城県小美玉市
計画面積：19.3ha
事業内容：用地買収
全体工期：平成18年度～平成25年度予定

2. 平成18年度の予定

平成18年度は早期の全面開園を目指す一環として、用地買収の促進を支援します。

3. 期待される整備効果

災害時における広域防災拠点としての活用が図られるとともに、多様なレクリエーションニーズに対応します。

4. 計画平面図



位置図



整備イメージ

【継続】

かすみ が ुरらこほく
霞ヶ浦湖北流域下水道事業 (霞ヶ浦浄化センター)

H 1 8 事業費：4 6 8 百万円の内数

つちうらし
土浦市他

1 . 事業の必要性及び概要

霞ヶ浦湖北流域下水道事業は、霞ヶ浦の水質汚濁を防止するとともに、土浦市を始めとする県南部 8 市町村の生活環境の整備を目的とする事業です。当流域下水道の終末処理場である霞ヶ浦浄化センターは、処理水の放流先である霞ヶ浦の水質に配慮し、富栄養化防止対策として窒素、リンの除去を目的とした高度処理 (修正 Bardenpho 法 + 急速ろ過法等) を行なっています。今後の汚水量の増加に対応するため、7 ~ 9 系列目の整備事業を推進します。

全体計画

事業箇所 : いばらきけんつちうらしこほく
茨城県土浦市湖北地先

施設概要 : 修正 Bardenpho 法 + 急速ろ過法
日最大汚水量 6 3 , 0 0 0 m 3 / 日 (事業期間)
2 5 0 , 0 0 0 m 3 / 日 (全体計画)

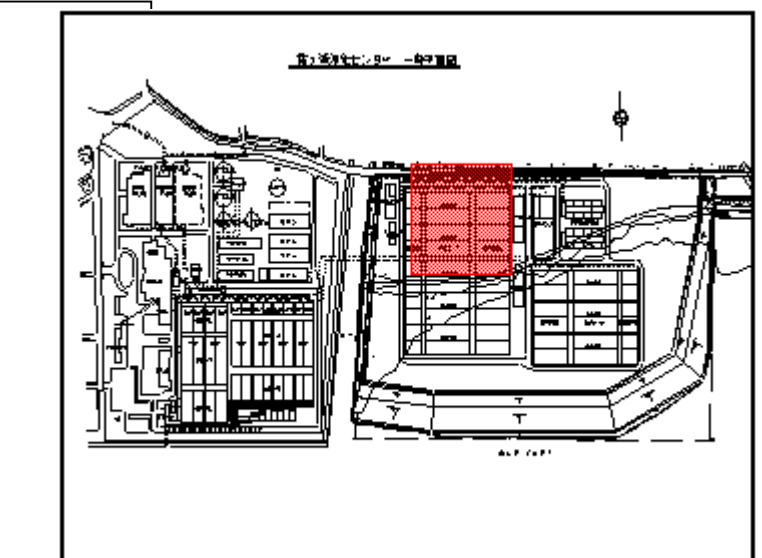
2 . 平成 1 8 年度の予定

平成 1 7 年度の水処理施設 6 系列の増設に引き続き、平成 1 8 年度は、7 系列以降の増設に伴う用地取得事業を支援します。

3 . 期待される整備効果

公共用水域の水質保全、水辺環境の改善などが図られます。

4 . 位置図及び概要図



【完成予定】

下館地方合同庁舎

H18事業費：644百万円

ちくせいし
筑西市

1. 事業の必要性及び概要

入居予定官署の既存施設はいずれも経年による老朽化、業務量増大による狭隘化が著しく、利用者の利便性向上・公務の能率増進を図るため、合同庁舎の整備を推進する。

下館地方合同庁舎は、関東地方整備局管内で「さいたま新都心シビックコア地区」に続く第2番目のシビックコア地区における中核施設として、個性あるまちづくりと地域の活性化への寄与が期待されるものである。整備にあたっては、環境負荷低減技術を活用したグリーン庁舎とし、バリアフリー化として整備を併せて行なうものです。

全体計画

[官庁営繕事業]

所在地： いばらぎけん ちくせいし へい茨城県筑西市内 1 1 6 - 1 6
 構造・規模： RC - 5 - 1
 延面積： 4,969㎡
 全体工期： 平成16年度～平成18年度
 全体事業費： 14億円

(入居官署)

関東信越国税局下館税務署
 水戸地方法務局筑西出張所
 水戸地方検察庁下館区検察
 関東農政局下館統計・情報センター
 (仮称)

2. 平成18年度の予定

平成18年度は、平成17年度に引き続き、施設整備を推進し完成を目指す予定である。

3. 期待される整備効果

地域のまちづくりに寄与する官庁施設の整備の推進
 官庁施設のバリアフリー化の推進
 グリーン庁舎の整備等の推進



4. 位置図及び概要図



【下館地方合同庁舎シビックコア地区整備イメージ】

平成18年度予算

茨城県

補助事業配分額

(単位:百万円)

	18年度	17年度	倍率
治 水	3,827	4,350	0.88
海 岸	1,015	1,175	0.86
道 路 整 備	40,048	40,655	0.99
港 湾	2,079	2,129	0.98
住 宅 对 策	18,774	15,333	1.22
市 街 地 整 備	16,608	21,522	0.77
下 水 道	32,245	32,398	1.00
都 市 公 園	2,497	2,160	1.16
地 域 再 生 交 付 金	4,753		-
合 計	121,846	119,722	1.02

平成18年度茨城県内主要事業概要図



- 東中根高場線街路事業(補)
- 常陸那珂港中央ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル
- 常陸那珂港海岸阿字ヶ浦地区侵食対策事業(補)
- 国営常陸海浜公園
- 特定構造物改築事業(JR水戸線小貝川珂橋梁架替)水府橋梁架替
- 那珂川下流部改修事業
- 空港公園都市公園事業(補)
- 鹿嶋海岸侵食対策事業(補)
- 鹿嶋港外港地区航路整備事業
- 鹿嶋港北航路地区航路整備事業(補)

凡 例	
一般国道(指定区間(供用区間)(直轄管理区間)(工事区間))	第一種空港
一般国道(指定区間外(供用区間)(直轄管理区間)(工事区間))	第二種空港
国土開発幹線自動車道(供用区間)(直轄管理区間)(工事区間)	第三種空港
一般有料道路及び供用区間(直轄管理区間)(工事区間)	その他空港
首都高速道路(事業区間)	港湾区域
直轄河川管理区間(関東地方整備局)	特定重要港湾
直轄河川管理区間(他地整)	重要港湾
流域界	地方港湾
直轄砂防区域	避難港湾
ダム直轄(管理)(建設中)	開発保全航路区域
ダムその他(管理)(建設中)	海洋汚染防除事業担務区域
導水路及び放水路(工事中)	スーパー堤防整備区間
水源	関東地方整備局及び事務所
国営公園	河川事業
	建設事業(事業中)
	道路事業(事業中)
	港湾空港事業
	官庁事業

1:400,000 (1km=2.5mm)

0 10 20 30 40km

平成十七年八月 国土交通省関東地方整備局